

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。										
施策の方向		地域農業の活性化										
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。									
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も継続して進めていく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	農業次世代人材投資事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 青年等就農計画認定者数	人	15	13	15	14	6,750	6,000	6,000	4,050
	次世代を担う農業者となることを目指し、国が定める要件を満たす者に対し、就農直後の経営を確立するまでの最大5年間、1人当たり年間最大150万円の農業次世代人材投資資金を交付し、就農直後の経営確立を支援する。		②									
			③									
							令和 7年度の優先度					
					<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D							
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 新規案件はなかったものの、青年等就農計画申請（認定新規就農者）の見直しにかかる再認定をサポートした。									
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が心配されているため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。								
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 地域ときめき女性連絡協議会補助金交付団体数	団体	3	3	3	3	679	838	715	831
	・地域ときめき女性連絡協議会補助金 農業に関する知識や技術の習得及び食に関する研究・活動等を通じ、優れた感性を持った女性の育成支援。 ・地域農政地産地消推進事業費補助金 地域活性化・特産物の販路拡大・地産地消の推進。 ・有機農業推進協議会補助金 有機農業の周知・啓発の支援。		② 地域農政地産地消イベント開催回数	回	4	3	3	3				
			③ 有機農業講座参加人数	人	262	220	279	220				
							令和 7年度の優先度					
			<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D									
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 地元農畜産物をのPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行った。 有機農業推進協議会では、「有機農業祭」や講習会を通して、有機農業のPRを行った。									
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 地元農畜産物をのPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行っていく。 有機農業推進協議会を通して、有機農業のPR及び有機農業推進に繋がる事業を検討していく。								
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標		交流と賑わいのあるまち						
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。										
施策の方向		地域農業の活性化										
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。										
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 今後も継続して進めていく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	佐野体験農園管理事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 市民農園貸出業務	区画	90	90	90	90	5,854	5,761	5,779	5,792
	有機農業や地産地消の啓発、魅力ある農業体験交流空間の提供など、農用地の多面的利用や地域農業の振興を総合的に推進する。		② 講習会・イベント等開催	回数	11	15	10	10				
			③ 講習会・イベント等開催	人数	547	400	439	400	令和 7年度の優先度			
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 年度末時点で市民農園は全区画貸出。施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数10回、参加者439名は十分と思われる。昨年度より参加者人数は減少したが、計画以上の人数となった。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 利用者への営農指導、イベント開催を通じて、有機農法・有機野菜の更なる周知に向けた取り組みを継続する。						
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
4	山田川自然の里管理事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 市民農園貸出業務	区画	75	75	72	80	5,548	6,011	5,989	6,160
	山田川流域環境整備事業で整備した「山田川自然の里」の維持管理を行い、里山の景観保全を行うとともに、稲作や畑作の農業体験を実施し、自然体験の利用を図る。		② イベント開催	回数	60	50	55	50				
			③ イベント開催	人数	1,395	2,000	1084	1,500	令和 7年度の優先度			
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 年度末時点で市民農園は全区画貸出にはならなかった。施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数55回、参加者1,084名は十分と思われる。昨年度より参加者人数は減少したが、イベント開催数は計画以上の結果となった。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 利用者への営農指導、イベント開催を通じて、有機農法・有機野菜の更なる周知に向けた取り組みを継続する。						
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標		交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。											
施策の方向		地域農業の活性化											
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし											
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善											
No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
5		市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
		全体事業概要		① スマート農業推進事業費補助金 ドローン利用面積		13.1	4.2	8.7	4.3	9,278	8,719	7,664	8,760
		・スマート農業推進事業費補助金 省力化や農作物の高品質化に効果のあるスマート農業の取り組みを支援する。 ・有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 農作物被害を減少するため、防除柵設置を支援する。 ・地域農畜産物ブランド推進事業費補助金 ブランド産地の生産力の維持強化の取り組み支援。 <td colspan="2">② 有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 防除柵等設置件数</td> <td>29</td> <td>25</td> <td>15</td> <td>25</td>		② 有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 防除柵等設置件数		29	25	15	25				
				③ 地域農畜産物ブランド推進事業費補助金 直販事業取扱件数		101	94	109	97	令和 7年度の優先度			
				令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		JAと協力のもと、新聞やテレビ等でのプロモーション企画等箱根西麓三島野菜のPRを行うとともに、飲食店や販売店へ野菜の直販を実施し、箱根西麓三島野菜の販路の拡大に向けた取り組みができた。11名の農業者が補助制度を利用し、有害鳥獣による農作物被害の防止効果の高い防除柵を設置した。					
		事業区分		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		箱根西麓三島野菜産地の維持には生産者の拡大や品目の拡大も必要である。また基準等の見直しも今後必要と考 える。 ハクビシンなどの小動物による被害が目立っており、更なる防除柵の設置に向けた取り組みを継続する。					
		計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									
No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
6		市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
		全体事業概要		① 家畜改良事業費補助金 優良種畜導入頭数		58	5	3	5	2,574	2,756	2,477	2,721
		・家畜改良事業費補助金 家畜改良のため、優良種畜の導入経費を支援する。 ・家畜舎一斉消毒薬剤購入事業費補助金 悪臭・害虫の発生を防ぐため、畜産農家が購入する家畜舎一斉消毒薬剤の購入に要する経費を支援する。 ・家畜予防注射補助金 家畜伝染病予防法に基づく注射・検査費用を支援。 <td colspan="2">② 家畜舎一斉消毒薬剤購入事業費補助金交付件数</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>11</td>		② 家畜舎一斉消毒薬剤購入事業費補助金交付件数		10	12	11	11				
				③ 家畜予防注射頭数		417	400	346	400	令和 7年度の優先度			
				令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		家畜改良事業費補助金は養豚生産者がR4に大量一括導入したため、大きく減少しているが、各補助事業が生産者に浸透してきたことにより、安定的経営に資する補助が実施できている。					
		事業区分		今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		事業内容としてはどれも畜産振興に欠かせないものであり、今後も継続して補助を行っていく必要がある。事業が生産者に浸透してきた事により、申請数の増加が見込まれる。					
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。